



〈発行〉生活協同組合あいコープみやぎ理事会
 〒983-0035 仙台市宮城野区日の出3丁目4番17号
 TEL 022-294-7241 FAX 022-284-6973
 http://www.mamma.coop

2011年7月25日号

生産者支援金のおお願い

沿岸部を中心に、多くの生産者が被災し、苦境に立たされています。『食の自給と安全』は生産者の存在なくしてはあり得ません。生産者へのお見舞い支援のための、ご協力をお願いします。

生産者支援金の申し込み番号 000701 / 1口200円
 ポイントを支援金とする場合 222223 / 1口500円
 (注文番号欄に申し込み番号、回数欄に口数を記入して下さい。)
 インターネット注文も同じです。

放射能自主測定データをHPで公開中

あいコープがお届けしている農産物などの残留放射能測定データをホームページ上で公開しています。あいコープのみぎホームページ <http://www.mamma.coop> をご覧ください。自主測定データは今後も随時更新していきますので、チェックをお願いします。

あいコープみやぎ 第23回 総代会報告

7月7日、126名の総代参加のもと、第23回総代会がハーネル仙台で開催されました。司会の高崎理事の開会の後、吉武理事長のあいさつは、隣の方と手をつないで下さいという熱意で始まりました。

続いて高橋徳治商店 高橋英雄共生会会長のあいさつがあり、震災で少しやせたご様子でありましたが、元気で力強い声に、参加した組合員はうれしくはあり、一日も早い復旧に期待を寄せていました。(次回 あいあいあい 8月8日号で内容を掲載します。)

また、あいコープふくしまの佐藤孝一理事長からは、原発事故による放射線汚染に対して生産者と組合員が智慧を出し合っていくので協力していきましょうとのあいさつがありました。

次に、議長に宮城野地区総代の加藤久美さんと太白区に加藤広美さんを選出し、理事会から議案の提案説明を行いました。

今回の総代会では、総代から多くの質問・意見が出されました。「バイオ燃料生産反対を継続して欲しい」「今年は震災の影響で、Gメール(無農薬野菜BOX)ができないが、来年は復活して欲しい」「あいコープふくしまとの連携を含めて放射能の情報を共有して欲しい」「放射能検査費用を東京電力に賠償請求していくことを考えていいのでは」等の意見と共に、脱原発に関しては「県選出の国会議員にも働きかけるべきではないか」とより具体的な踏み込んだ意見も出されました。なかには「地産地消を掲げてくれてうれしかった」との意見もありました。その質疑応答の際には、聞いている総代からも賛同の拍手がおこるなど、例年にも増して、あいコープの活動に対する総代の真摯な姿勢を感じることができました。

最後にすべての議案が承認され、今年度のスタートをきることができました。

理事 前田みさ子

2011年度通常総代会 採決結果 総代定数210名

	賛成	反対	保留	有効合計
第1号議案 2010年度事業報告承認の件	195	0	1	196
第2号議案 2011年度事業計画承認の件	195	0	1	196
第3号議案 役員報酬限度額決定の件	194	0	2	196
第4号議案 定款の一部変更の件	195	0	1	196
第5号議案 議案決議効力発生の件	195	0	1	196

※書面議決書による投票数も含まれています。

あいコープカレンダー

7月15日現在の予定

8/3(水) 宮台真司 講演会

「原発をやめる社会へ」
 会場：エルパーク仙台セミナーホール
 時間：10:00～12:00

8/6(土)～7(日) 2011キッズスクール Summer Campin 天童

会場：天童高原キャンプ場
 定員：募集参加者 70名

「親子キャンプ」です!

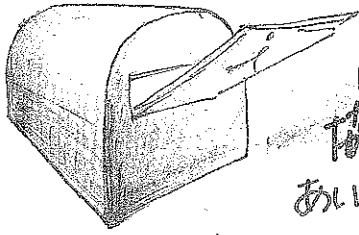
9/5(木) 勝川俊雄 講演会

「海の放射能汚染を考える」
 会場：仙台弁護士会館
 時間：10:00～12:00

10/0(日) Wa!わお祭り

会場：卸商センター

署名ありがとうございます!
 ネオニケイド不使用でぶどうを育てているタケダワイナリーの畑を守るために、隣接する土地への大規模清掃工場建設反対署名は、他団体と合わせて1万筆を超える署名を集めることができました。ご協力ありがとうございます。



ポストに 協力していただける方 大募集!!

あいコープの仲間づくり! いっしょに今できること...

震災の影響で多くの組合員・生産者・職員が被災し、特に沿岸部を中心に組合員数は減少しました。

震災で改めて感じたこと。それは、人と人の絆は震災に負けない! 人災に負けない! ということ。そして減少した組合員数を震災前の状況に復旧させるためには、組合員の皆さんの力が不可欠ということ。

あいコープは被災地で唯一、放射能の自主測定を行っている生協です。皆さんの大切なお友達に放射能の自主測定を行っている生協があることを自信持って教えてあげてください。そして是非あいコープをご紹介ください。また原点に戻り、ご近所や自分の任んでいるマンションへ生協リーフレットのポストンクをするお手伝いをして下さいませんか? 枚数は10枚・50枚・100枚...何枚でもかまいません。リーフレットについては、西武送担当に必要枚数を伝えていただければ何枚でもお持ち帰ります。

みなさんが「ポストンク」をしてくれることで、1人でも多くの方が「あいコープみやぎ」の存在を知り、食を通じて地域・東北の復興、ひいては未来の子ども達へつなぐ「第一歩」となります。

組合員・生産者・職員が三位一体となり復興への道のりを共に歩んでいじめよう。
事業部供給課 播磨賢次

『子ども達の未来のために脱原発を進める委員会』活動開始!

あいコープみやぎは、原発に依存せず、自然エネルギーを活用し、自然環境を保全する協同共生社会への転換を追求します。

何よりも命が、子どもたちの命が優先される社会を目指しましょう。すべての命と原発は共存できません。私達は、脱原発を進めます。あいコープは、子ども達の未来のために脱原発を進める委員会(通称:脱原発委員会)を立ち上げ、委員51名で活動を開始しました。学習会や委員会ニュースなどを通して情報提供していきます。また、脱原発委員会では地区委員会と一緒に、ぶんぶんカフェの開催や子ども達の生活の場(公園や学校など)の放射線量を自主測定して自治体などへ働きかけていく予定です。

★★★ 動きましょう 私達に今すぐできること ★★★

その1.『脱原発署名』

にご協力ください

脱原発を進めるには、様々な活動が必要です。「脱原発を実現し、自然エネルギー中心の社会を求める全国署名」に取り組みます。来週8月1週に署名用紙をまんま通信と配布しますので、ご協力をお願いします。

その2. 阻止ネット 秋の集会「ストップ再処理2011

脱原発宣言」に参加しましょう

9月19日(月) 東京千代田区 日本教育会館にて 10:00~

原子力資料情報室澤井正子さん講演会

「福島原発事故と放射能汚染の現状」(仮) リレートーク、脱原発宣言採択

13:30~ 明治公園「さよなら原発1000万人アクション」

パレード参加

*阻止ネットとは、あいコープみやぎ・グリーンコープ・生活クラブ・大地を守る会・日本消費者連盟・パルシステムが呼びかけ団体の「六ヶ所再処理工場」に反対し放射能汚染を阻止する全国ネットワークです。

生産者 っうしん!!

大震災後、宮城県沿岸部を中心に、水産業者や養殖生産者の皆さんは甚大な被害を受け、ご苦労をたくさんされた方もいらっしゃる。これからの復興に向けて皆の力を合わせて頑張っていきたいと思っております。

安心できる原料の確保に邁進しています!!

鎌田醤油

3月11日は、味噌仕込み作業がちょうど一段落したところでの大震災でした。私をはじめ、工場と事務所の社員全員が工場の中庭に避難しました。3日後の工場や蔵が壊れていく状態を目のあたりにし、もう鳥目かと思いました。しかし、復旧の目途が立ち、本震から約1か月後の4月6日から米の空入れを始めた矢先、4月7日の夜中に大きな余震が起きました。本震で弱っていた建物、機械、配管等が本震以上に破損しふり出しに戻ってしまいました。再び電気も水も止まり、階層の中水の流れる音? 何かと思ったり大きなタンクの底から醤油が流出してしまいました。味噌仕込みのために浸漬していた大豆は、使えなくなり残念ながら廃棄処分となりました。また一からの復旧作業にあたり、大震災から約3か月後に、やっと仕込みが出来ようになりました。そして今度は、放射線の不安、その不安を払拭するためにも土壌汚染の報告や植物への影響に関する情報入手し農産協議会のメンバーとも連絡を密にし安心できる原料の確保に邁進しています。

これからも美味しい味噌と醤油を作り組合員の皆さんにお届けできるよう頑張ります。
鎌田醤油専務 鎌田雅敬



仙台みそ



仙台みそ
1kg 538円(税込564円)



国産丸大豆醤油
900ml税込543円(うち20円は買取り金)



鎌田雅敬 専務

たいせつなこと 身近な節水法! 1人1人の行動が水質改善につながる!

石けん環境委員会

3.11の地震・津波により、県の下処理場は全面復旧までに2年の歳月がかかります。節水について県土不部水道課の高橋一郎さんにお話をうかがいました。

☆一番負荷がかかるのが「油」です。通常の処理場では微生物が食べてくれますが、その微生物の力がありません。今は簡易的に微生物を流せるほどになりましたが、水質はあまり良くありません。節水は節電にもつながります。なぜなら下水管は地下深くにあります。それを汲み上げるポンプが電気を使うからです。流れ込む下水が少なければ、ポンプの負荷も少なくなります。(高橋談)

微生物と言えばBIM菌。BMW技術を駆使して作生活性水です! トイレのタンクに原液を入れると効果があるのは...? と委員会を実験をしています。(あだたの地区) 節水のことについて、くわい内容は各地区の「地区ニュース」で、石けん環境委員がお知らせしますので、よく読んで下さいね!!

石けん環境委員会 担当理事 高崎かおり